

くらしき 社協だより



社会福祉
法人 倉敷市社会福祉協議会

誰もが安心して暮らせる福祉のまちへ

47号

〒710-0834 倉敷市笹沖180番地
TEL:086-434-3301 FAX:086-434-3357
E-mail:kurasyakyo@kurashikisyakyo.or.jp
ホームページ:<http://www.fukushiookayama.or.jp/kurashiki/kurashiki.htm>



出前福祉講座



独居の会



安全パトロール



地区社協活動



介護者の会

ありがとう！赤い羽根共同募金

共同募金の使い道は？

10月1日から全国一斉に行っております赤い羽根共同募金にご協力いただき、誠にありがとうございます。

皆様からお寄せいただきました共同募金は、岡山県共同募金会を通じて、住民への福祉サービス・福祉活動支援、民間社会福祉施設の備品購入や改修費等の支援、福祉団体等の支援、ボランティア・NPO活動の推進など、地域福祉の充実のために役立てられています。

写真はこれらの使い道の一部ですが、このことによって地域の皆さんのが活動を支え、笑顔の輪が広がり、孤独感を感じられることが少なくなったり、より安心して暮らせる地域づくりに繋がっています。

もくじ

- 2 会員募集のお礼、歳末たすけあい募金のお願い
- 3 事業・決算報告
- 4 地区社協の紹介、ボランティア活動の紹介
- 5 寄附者名簿
- 6~7 お知らせのページ

社会福祉協議会会員へのご加入のお礼

6月からお願いいたしました会員の加入並びに会費の納入におきましては、皆様からご支援ご協力いただき誠にありがとうございました。

倉敷市社会福祉協議会では、地域福祉活動を皆様とともに実施することを目的に設立された団体として、様々な活動を行っております。この会費は、地域福祉活動を推進していくうえで欠かせない貴重な財源となっております。

皆様からお寄せ頂いた会費は地域福祉活動に有効に活用させていただきます。

今後も倉敷市社会福祉協議会へのご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

『社会福祉協議会ってどんなところ?』・・・地域における住民組織と公私の社会福祉の関係者等により構成され、地域社会における民間の自主的な福祉活動の中心となり、住民の参加する福祉活動を推進する民間組織です。お寄せいただいた会費により、**住民主体の地域福祉活動を支援しています。**

共同募金会からのお願い

赤い羽根共同募金

10月1日から全国一斉に始まった「赤い羽根共同募金」運動では、皆様から多くの募金を頂き誠にありがとうございます。期間は12月末日までとなっておりますので、引き続き募金へのご協力をよろしくお願ひいたします。



10月1日▶12月31日



歳末たすけあい運動

赤い羽根共同募金の一環で見舞金等として使うことを目的に『歳末たすけあい運動』を今年も12月1日から12月31日の期間で実施いたします。

この募金活動によってお寄せいただきました寄附は、独り暮らし高齢者への敬老祝い等や在宅で寝たきりの方々への見舞金として活用させていただきます。

今年もみなさまのご協力をよろしくお願ひいたします。



www.Akaihane.or.jp

倉敷たすけあいサービス 会員募集

このサービスは、お年寄りや心身に障害を持つ方、父子母子世帯や妊娠婦の方などが、日常生活上の家事や介助で困っているとき「困ったときのたすけあい」の心を持った地域の人々(協力会員)がそのお宅を訪問し、家事支援をする事業です。

現在お困りの方(利用会員)、またお手伝いをしたい方(協力会員)はぜひご相談ください。会員の申し込み・詳細は社協各事務所へお問い合わせください。

※年会費…1,000円(利用会員・協力会員とも)
 (利用会員) 1時間の基本利用料…700円
 (協力会員) 1時間の基本活動費…700円

介護機器リサイクル事業

家庭で必要ななくなった介護機器を提供していただき、必要な方へ無償でお譲りする「介護機器リサイクル事業」を行っています。

不要になり、無償で提供いただけるような介護機器をお持ちではありませんか? また、必要とされていませんか? 希望の方は、社協各事務所へお問い合わせ下さい。

なお、提供物品は社協で引き取ることはできませんので、譲受人が決まるまで保管していただき、譲受人が決まった場合には譲受人が機器の運搬をすることとなります。

8月23日(日) 美作水害ボランティア 活動に参加しました!

倉敷市社会福祉協議会が、バスを出し、30名の倉敷のボランティアの方が参加されました。大変お疲れ様でした。

活動させていただいた地域の地区社協会長の話の中で「最初暗かった地域の人の顔が明るくなっていく様子を見るにつけても、どれだけ(ボランティアの方々に)お世話になったか……ありがとうございました。」

そうおっしゃって頭を下されたとき、この言葉は、きっと、今まで美作市で活動した、全てのボランティアさんへ捧げられた言葉なんだろうなとその想いの深さに感慨無量でした。



社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会

平成20年度 事業・決算報告

決算の概要

(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

(会計区分名) 一般会計

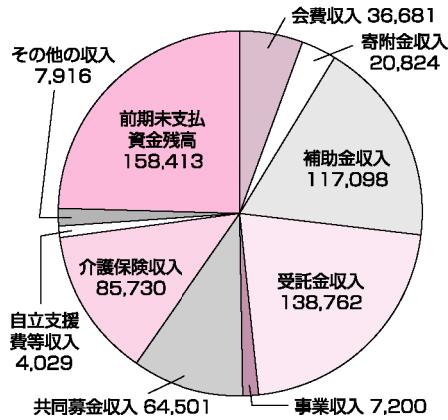
収入の部	(単位:円)
1. 会費収入	36,681,480
2. 寄附金収入	20,824,955
3. 補助金収入	117,098,611
4. 県・市受託金収入	138,762,820
5. 事業収入	7,200,115
6. 共同募金配分金収入	64,501,261
7. 介護保険収入	85,730,427
8. 自立支援費等収入	4,029,400
9. その他の収入	7,916,034
前期未支払資金残高	158,413,897
収入合計	641,159,000

支出の部	(単位:円)
1. 一般事業	191,405,630
(1) 管理運営	174,155,255
(2) 調査広報	1,397,096
(3) 計画策定	436,920
(4) 地域福祉推進	5,292,519
(5) 在宅福祉推進	1,932,592
(6) 在宅支援サービス	1,665,944
(7) 結婚相談所	5,625,304
(8) 福祉の店「あゆみ」	900,000
2. 共同募金配分金事業	66,273,300
(1) 高齢者福祉事業	6,380,700
(2) 障がい者福祉事業	2,637,348
(3) 児童福祉事業	1,470,000
(4) 父子母子福祉事業	307,000
(5) 福祉育成援助	13,326,704
(6) ボランティア育成	1,022,534
(7) 共同募金事務費	2,936,438
(8) 歳末たすけあい	20,894,142
(9) 地域福祉推進事業	10,864,416
(10) 地域活動事業	6,434,018
3. ボランティア活動推進事業	4,715,351
4. 倉敷市受託事業	107,020,207
5. 県社会福祉協議会受託事業	15,840,387
6. 介護保険関連事業	155,935,530
支出合計	541,190,405

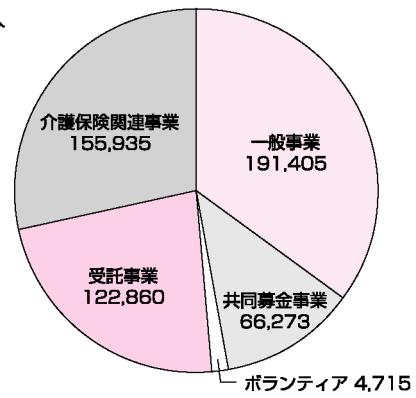
閲覧ができます

平成20年度事業報告書、資金収支計算書、特別会計決算書及び財産目録の詳細については、倉敷市社会福祉協議会事務局及び各事務所において閲覧することができます。

収入決算 (単位:千円)



支出決算 (単位:千円)



財産目録

(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

(資産の部)	(単位:円)	(負債の部)	(単位:円)
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	197,079,098	流動負債	59,762,859
固定資産		固定負債	122,335,450
(1) 基本財産	5,000,000		
(2) その他固定資産	507,993,792		
固定資産合計	512,993,792	負債合計	182,098,309
資産合計	710,072,890	差引純資産	527,974,581

児島競艇場売店事業収入支出決算書

(会計区分名) 特別会計 (自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

(事業収入の部)	(単位:円)	(事業支出の部)	(単位:円)
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
事業収入	65,782,668	売上原価	51,658,533
受託金収入	20,675,238	人件費支出	22,081,077
雑収入	104,860	事務費支出	7,004,000
①当期収入額計	86,562,766	会計単位間繰入金支出	3,738,600
		②当期支出額計	84,482,210

当期利益 2,080,556 = ① - ② *尚、会計単位間繰入額のうち3,000,000円については、児島競艇場売店事業特別会計より、一般会計に繰入れたものです。

事業報告(抜粋)

●在宅福祉サービスの推進

- ・倉敷たすけあい在宅支援サービスの実施 (活動時間1,067時間)
- ・給食サービス事業の実施 (210,488食配食)
- ・福祉機器貸出事業の実施 (ベッド110回、車椅子823回貸出)
- ・介護機器・介護用品リサイクル事業の実施 (11件譲受成立)
- ・地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事業) の実施 (契約件数56件)

●地域福祉活動

- ・地区社協の組織化、支援 (63小学校区に35小学校区に設立)
- ・ふれあいサロン事業 (研修会、連絡会等実施)
- ・介護者の会の組織化 (倉敷、水島、児島、玉島、船穂)
- ・友愛訪問活動 (訪問員数5,323名、対象者数4,543名)

●福祉教育とボランティア活動の推進

- ・ボランティア相談 (登録者数5,042名、うち新規61名)
- ・依頼件数260件 (活動人数1,024名)
- ・各種ボランティア講習会の開催
- ・点証及び音源テープの情報保障
- ・夏のボランティア体験事業の実施 (1,245名参加)
- ・出前福講座の開催 (57回 5,189名が受講)

●地域福祉広報・啓発活動の推進

- ・社協だよりの発行 (年2回の発行)
- ・福祉講演会の開催

●共同募金・歳末たすけあい運動の推進

- ・高齢者支援センター事業 (船穂)
- ・居宅介護支援事業 (船穂)
- ・通所介護事業 (船穂)
- ・訪問介護事業 (船穂・真備)

新設地区社会福祉協議会の紹介

最近、大雨による河川の氾濫、崖崩れ、地震による家屋の倒壊など悲惨な災害のニュースを聞くことが多くなりました。しかも、近い将来、大規模な地震も予測されています。もし、こういう事態が現実に身近で起こった場合、高齢者のみの家族、病弱者、幼児のいる家庭にどう支援の手をさしのべたらよいのか、天城学区コミュニティ協議会で話題になり、まず、支援対象者の台帳を作り、実体を把握する活動から始めることにしました。



天城学区では、地域内の各種団体が地区住民に少しでも「楽しく心豊かに暮らしてもらえる地域社会づくり」を目指して知恵を出し合って多くのイベントや講座・講習会、集会、ニュースポーツの普及、サロン活動等が行われています。また、高齢者などをその催しに積極的に参加しやすいよう配車などの支援ボランティア活動をしている地区もあります。

以上のような地域の実態をふまえ、これらの活動内容を福祉の観点から、さらに充実し「安心・安全で、住んでよかったと実感できる天城学区」にしようと今年4月29日天城学区社会福祉協議会を立ち上げました。そしてこれらの福祉活動が一歩でも前向きに進むよう、例会を毎月1回開催し、意思統一を図りながら実践活動を進めています。

天城学区社会福祉協議会会长 兼堀 文男



倉敷南地区の社会福祉協議会を、5月2日(土)設立し、地域福祉向上のための取組みを始めました。市内63小学校区の中で37番目の設立になります。

この地区は、平成20年4月に大高・葦高等学校の分離校として、市内63校目の学校として開校した「倉敷南小学校」を中心に発足したピッカピッカの学区です。



当日は、町内会や民生委員の方々、コミュニティ協議会、交通安全対策協議会、青少年を育てる会などの団体にご出席いただき、設立総会を開催致し、「安心して心豊かに暮らせる町づくり」を目標に掲げスタートしました。初年度の活動として、地域で実施されている様々な行事に積極的に参加し、支援していきたいと思います。

ご協力よろしくお願ひいたします。

倉敷南地区社会福祉協議会会长 鴨井 匠



平成21年5月23日、倉敷市立大高小学校集会室において、大高地区社協の設立総会が、市長、市社協会長を始め、国会議員、県会議員、市議会議員、小学校長、幼稚園長、高齢者支援センター長などご来賓と大高地区の多くの住民の方々にご出席いただき、盛大に開催されました。

今年度は、とりあえず大高地区のコミュニティ協議会を組織するいろいろな団体と協力しながら、地区社協として誰もが安心して心豊かに暮らしていける「福祉のまちづくり」のためにはどのような地域福祉活動をすべきかを模索し、確実に今後につながるようなスタートの年度にしたいと思っています。

また、平成21年9月20日には、大高小学校で「倉敷南・大高地区敬老会」を開催しました。ご出席いただいた250人を超える75歳以上の敬老者の皆さんには、大高小学校の児童による箏やリコーダーの合奏、倉敷南地区・大高地区によるフラダンスや民謡、銭太鼓、歌や踊りなどの演芸、そして、倉敷市生活安全課交通係のお二人による「輝くシルバーライフのために」と題する交通安全をテーマとしたコミカルな寸劇などで過ごしていただきました。

また、いろいろな事情で残念ながらご出席いただけなかつた多くの敬老者の皆さんには、小学校の児童からのお手紙を添えて記念品を贈らせていただきました。

大高地区社会福祉協議会会长 小野 和博



『2009 夏のボランティア体験事業』

『夏のボランティア体験事業』では、中高生や大学生が夏休みの期間中、福祉施設などでボランティア活動を「実地に経験」することができます。体験した参加者からは、「様々な出会いがあった。」「もっとしたいと思った」「自分が役に立つかどうか不安だったけど、「ありがとう」と言われてすごく嬉しかった。」などいろいろな意見がありました。



保育園

園児はとっても
カワイカッタデス！
年齢によって接し方
も違っていました。



高齢者在宅ボランティア

昼食の準備です！
みんなでワイワイ、
食事作りも楽しく
できました。

『登録団体・グループの素顔』

《ガイドヘルパー『手のひら』》

私たちは、「目の不自由な方々の外出介助（手引き）」の活動グループです。

また、小学校・中学校などへ、出前福祉講座（ガイドヘルプ）として出向いています。全国視覚障害者外出支援連絡会（JBOS）から、インターネットで依頼を受けて、岡山県外の方々に、外出介助活動もしています。

私たちの「手」から目の不自由な方々の「手」に、安心感を伝えて、お互いの温もりがわかる、温かい介助を心がけて活動しています。



《倉敷ITサポートボランティア協会》



私たちは、視覚障がいの方々がパソコンでインターネットやメールなど自由に使用できるよう勉強会を開催しています。

勉強会が参加者の新しい情報交換や交流の場になっています。

また、毎月「広報くらしき」の音声版（録音は倉敷音訳の会）をインターネットに掲載しています。これからも、ユーザーに必要とされるボランティアでありたいとの思いで活動をしていきます。



《倉敷音訳の会》

私たちは、主に視覚障がいの方々に、書籍や倉敷市発行の冊子等の印刷物を音訳し、テープ・CDの作成や、視覚障がいの方に直接朗読をおこなうなどの活動を続けています。これからも、利用者の方々の要望に応えられる活動を目指していきます。

平成21年度前期（平成21年4月～平成21年9月）

住民福祉を支える寄附者芳名簿

(50音順に掲載しています。敬称は略させていただきました。)

善意のご寄附ありがとうございました

篤志寄附

●● 倉敷 ●●

株式会社 青山キャピタル
倉敷古典園芸植物同好会
原口 貞子

株式会社 アミパラ
スリープイン倉敷
三宅 真

北出津多子
鶴丸 尚道
山名 素子

●● 水島 ●●

岡本 常正

●● 玉島 ●●

大相撲を楽しむ会

金光学園音楽部吹奏楽団

若狭紀美子

●● 児島 ●●

瀬戸鷺羽さつき会

香典返し寄附

●● 倉敷 ●●

阿部 訓明
見持 幸和
杉原 和正
野中 和宏
平松 春江
堀内 範子
宮地 孝夫

岩市 義晴
小橋 輝雄
清田 耕一
林 美智子
藤井 好行
松本 武
三輪喜美子

大野 強
小林 弘志
武内 徹
平野 孝政
藤原 和美
光畑 益実
森田 禮子

岡本 美鶴
小林 康正
友杉善次郎
平松佐和子
藤原 次男
三宅 敏夫
渡邊 和博・健司

小野 賢一
榎原久美子
長山 峰治
平松慎一郎
堀 保之
三宅 伸明

●● 水島 ●●

赤井 和夫
中井 衛
藤本 洋子

掛谷 一成
名村 作三
古市 康裕

久米 満
平井 誠
三澤 清志

小松原 修
福田 喜市
山下 英久

高木 幸子
藤崎 孝雄
吉岡 啓次

●● 児島 ●●

飯西 卓夫
上浦 勝
岡野 哲二
木村 輝政
島本 雅代
竹内 康夫
畠 正吉
森 武彦

石井貴美子
大野 智生
岡本 鈴恵
小林千代子
菅野 耕吉
辻村 恒雄
藤井 節美
和氣 知子

井之口 了
大畑 正道
小畑 和雄
佐藤 功
砂野由美子
綱澤 利之
松井 正男

岩崎 邦憲
大森 一克
亀井美千代
佐野 歳春
曾根 良一
野上 末吉
松原 一之

岩崎 泰三
岡 紀子
河上 久美
渋谷 敏夫
高田 幸夫
能勢 泰年
森 一成

●● 玉島 ●●

相木 洋兒	安部 昭子	石橋 俊彦・石橋運輸(株)	岩根 伸也
上月 節子	宇野 義孝	大江昌一郎	大月 涼子
岡田 宣二	岡田 賴子	岡本 一輝	小野 博司
小野 宣夫	金邊 秀一	香西 大蔵	佐藤 信一
佐藤 八重子	柴田 和江	白神 和正	高本 育恵
滝澤 伸吾	滝澤 磨	滝澤 隆美	田邊 文男
田邊 誠	田本 秀子	寺川 悟	中塚 雄心
難波 肇司	野田進一郎	畠本 清子	原田 郁生
原田 孝司	林 晃彦	林 葵	藤岡 美代子
藤沢 良房	古江 弘文	御崎 正淳	向原 源吾
守谷 剛	森本 肇	守分 一志	山本 雅子
横溝 敬司	若林 克行		

●● 船穂 ●●

浅野 浩一	浅野 保雄	石井 弘	石井 春樹
池田 巧	岡 緑	兼信 宏愷	河田 秀昇
小林 真一	小山 洋治	坂本 君代	高田 博道
中桐 昌一	中桐 省子	中桐 一	萩原 義弘
山本 一幸	横溝 操		

●● 真備 ●●

阿部 亮右	石井 耕三	板野 洋行	井上 寛巳	今井 勝一
岩田 英明	太田 和治	大土 和之	片岡 昭泰	片岡 章子
加藤 久子	川上 智与	小林 浩昭	佐々井一彦	白神 康久
須増 一弘	武本 公康	武本 正	徳田 仁	中田 匠
西村 功	三宅 博	宮本 明	三好 恵子	三好 泰子
森川 素	柳井 克己	柳川 文孝	山切清一郎	

物品寄附

●● 倉敷 ●●

倉敷市立老松小学校 児童会

国際ソロプチミスト倉敷

●● 水島 ●●

水島商店街振興連盟 事務所

※ おことわり

第46号(平成21年6月1日発行)の社協だよりで誤字がありましたのでお詫び申し上げ訂正いたします。

(平成20年10月～平成21年3月拝受分)

(正) 岡山県立倉敷鷺羽高等学校

(誤) 倉敷市立鷺羽高等学校

上記の他、匿名の寄附 全市16件

福祉機器の貸し出しのご案内



過分なご寄付をいただきました皆様方、誠にありがとうございます。

法人や個人の皆様方からご寄付いただきました車椅子や介護用ベッドなどの福祉機器は、市内で在宅にて必要とされている方や、福祉教育や福祉行事に貸し出기를しております。

期間は半年間で、料金等は無料ですが、運搬や消毒等につきましては、利用者においてお願いしております。

貸し出しが希望の方は、社協各事務所までお問い合わせください。

善意のご寄附は種となり地域に福祉の花を咲かせます。

ねたきり高齢者等介護者リフレッシュ事業

参加者募集

ねたきり高齢者等を在宅で介護されている方、および重度身体障害者を在宅で介護されている方々のリフレッシュを目的とした事業を実施します。

	水島地区	倉敷地区	児島地区
実施日	平成21年12月14日(月) 10:00~16:00	平成22年1月20日(水) 10:00~16:00	平成22年1月20日(水) 10:00~15:30
行き先	兵庫県赤穂市	日生方面を予定	琴平温泉と金比羅宮
内容	第106回赤穂義士祭見学、会食、情報交換、ショッピング	会食、情報交換、散策、ショッピング等	会食、情報交換、散策、入浴
対象者	水島地区居住で、上記の方を介護されている方	倉敷地区居住で、上記の方を介護されている方	児島地区居住で、上記の方を介護されている方
参加費	1人 1,000円	1人 1,000円	1人 1,000円
定員	30名以内	40名以内	25名以内
申込〆切	平成21年12月9日(水)	平成22年1月13日(水)	平成22年1月13日(水)
お申し込み、お問い合わせ先	社協水島事務所 TEL446-1900	社協地域福祉課 TEL434-3301	社協児島事務所 TEL473-1128

第20回水島地区福祉講演会（水島地区）

日 時：平成22年3月14日(日) 13:30~15:00(受付13:00から)

会 場：水島公民館 大ホール

講 師：竹本 登久子 先生

演 題：「悔いのない今日を生きる」予定

参加対象：倉敷市内の住民

定 員：400名

参 加 費：無料（但し、受講票が必要）

・2月22日(月)から受講票を配布

問 合 先：社協水島事務所



先生は、全盲というハンディがあるにもかかわらず、筝の師範となられ現在は多くの門下生を持たれ活躍されておられます。

また、学校で学ぶという夢にも再度挑戦され現在77歳で作陽音楽短期大学で学ばれておられ来年度は、4年制大学へと進学される予定です。

※ 箏(そう) 13弦の弦楽器

高齢者等心配ごと相談所

高齢者の方に限らず、日常で心配ごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

電話でも受け付けております。

相談内容は口外しませんので、安心してご相談下さい。

開催場所・日時など

事務所	曜日	時間	電話番号	場所
真備	月曜日		698-4883	真備保健福祉会館2階
倉敷	火曜日	10:00~16:00	426-7867	くらしき健康福祉プラザ3階
水島	水曜日		446-1900	水島支所1階
児島	木曜日		473-1128	児島支所4階
玉島	金曜日		522-8137	玉島支所2階

編集・発行 社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会

事務局	〒710-0834 倉敷市笹沖180 TEL: 086-434-3301/FAX: 086-434-3357 E-mail: kurasyakyo@kurashikisyakyo.or.jp	玉島事務所	〒713-8121 倉敷玉島阿賀崎1-1-1 TEL: 086-522-8137/FAX: 086-523-0054 E-mail: tamashima@kurashikisyakyo.or.jp
アボランティアセンター	〒710-0834 倉敷市笹沖180 TEL: 086-434-3350/FAX: 086-434-3357 E-mail: volun@kurashikisyakyo.or.jp	船穂事務所	〒710-0261 倉敷市船穂町船穂1861-1 TEL: 086-552-5200/FAX: 086-552-9030 E-mail: funao@kurashikisyakyo.or.jp
水島事務所	〒712-8062 倉敷市水島北幸町1-1 TEL: 086-446-1900/FAX: 086-440-0154 E-mail: mizushima@kurashikisyakyo.or.jp	眞備事務所	〒710-1301 倉敷市眞備町筋田1161-1 TEL: 086-698-4883/FAX: 086-698-9622 E-mail: mabi@kurashikisyakyo.or.jp
児島事務所	〒710-0912 倉敷市児島小川町3681-3 TEL: 086-473-1128/FAX: 086-470-0054 E-mail: kojima@kurashikisyakyo.or.jp	相談窓口	〒710-0055 倉敷市阿知1-7-2-803 TEL: 086-427-0667/FAX: 086-427-0670 E-mail: kekkon-so@kurashikisyakyo.or.jp